



2022 年度第 2 回理事会議事録

公益社団法人 静岡県栄養士会

開催日時 2022 年 6 月 4 日 (土) 9:50~10:10

開催場所 静岡県男女共同参画センターあざれあ 6 階ホール

出席役員 ○出席 ×欠席

職域事業部	会長	副会長	副会長	学校		公衛		研究		勤労	
氏 名	坪井	木下	新井	戸田	天野	宇津木	名波	篠原	三浦	森下	
出 欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
職域事業部	地域				医療				福祉		
氏 名	若林	池谷	森平	袴田	久保田	渡邊美	鈴木	渡邊潤	田森	寺田	杉山
出 欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
監 事	関	梅木									
出 欠	○	×									

開 会 定刻に至ったため、木下副会長が出席理事を確認、出席者が過半数に達しているので理事会が成立する旨を報告し、開会を宣言する。

議 長

定款第 30 条第 1 項に基づき坪井会長がこれにあたる。

書記の選出

議長により、本理事会の書記に、福祉事業部の寺田理事と杉山理事が指名された。

1 会長あいさつ

毎年、総会は慌ただしく行われる。本日の総会は議員さんがたくさんいらっしゃるためテキパキと運んでいただきたい。そして久々に賛助会員さんが 12 社みえます。対面で来ていただく従来の姿に戻りつつある。web 参加のかたもいらっしゃいます。皆さんの力で 2021 年度の決算報告と事業案の承認を願いたいと思う。

本日は連盟の総会も兼ねている。国民県民の健康保持と、健康寿命延伸に寄与するのが我々の職務である。法律の壁を越えるため、議員とコラボするのが上手な方法で、一緒に力を出すことが大切。そのためには連盟や皆さんの力が必要。本日はよろしくお願いします。

2 前回議事録の確認

・2022 年度第 1 回理事会議事録

全会一致で承認された。

3 代表理事の業務報告（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 91 条第 2 項）

(1) 坪井会長

5 月 15 日 (日) 日本栄養士会 2022 年度第 1 回諮問会議 静栄事務局 (WEB)
5 月 30 日 (月) 三役会議 WEB

(2) 木下副会長

5 月 14 日 (土) 介護予防担当者打ち合わせ 静栄事務所
5 月 30 日 (月) 三役会議 WEB

(3) 新井副会長

5 月 2 日 (月) 新代表理事 事前打ち合わせ WEB
5 月 20 日 (金) 総会会場設営準備、事前視察 あざれあ
5 月 30 日 (月) 三役会議 WEB

4 報告事項

(1) 研修部 (渡邊美子理事)

・食物アレルギー管理栄養士及び栄養士認定制度の改正について

2018 年度よりスタートした「食物アレルギー管理栄養士・栄養士」の認定制度は、食物アレルギー事故の防止を主な目的とする「給食管理」分野を基礎的な認定とし、その次に、食物アレルギー治療への関与・支援を目的とする「栄養管理」分野の 2 つの認定として、段階的な適格認定としてすすめられてきた。食物アレルギー児・者への栄養の指導の必要性和重要性、そこに求められる管理栄養士・栄養士の知識と技能、役割について、これまでの課題やニーズを踏まえ、制度体系の見直しを行い、2 つの適格認定をより分かりやすい形に改めることとなった。

名称の変更

現在取得名称	⇒	更新時名称
食物アレルギー管理栄養士		食物アレルギー分野管理栄養士
食物アレルギー栄養士 (給食管理分野)		食物アレルギー分野栄養士

・2022 年度食物アレルギー基礎研修オンライン開催

目 的 : 食物アレルギーに関する病態や診断、食品表示等の最新知識を習得するとともに、安全な給食対応方法や給食提供の実際、調理場内のリスクマネジメント等を学ぶ。なお、特定分野認定制度の「食物アレルギー分野管理栄養士・栄養士」の資格取得には 本研修の修了が必須。

主 催 : 公益社団法人日本栄養士会

受講期間 : 2022 年 8 月 1 日 (月) ~ 8 月 31 日 (水) ※受講期間は延長なし

受講方法 : e ラーニング

受講資格 : 管理栄養士・栄養士他 (他職種の受講可)

研修内容 (※カリキュラムは一部変更となる場合もあります。)

1. 「食物アレルギー分野管理栄養士・栄養士 制度と役割を理解する」10 分 日本栄養士会 理事 中田 智子
2. 「アレルギー疾患対策基本法について理解する」30 分 日本栄養士会 理事 中田 智子

- 3.「食物アレルギーの病態生理を学ぶ・食物アレルギーの診断を知る」150 分 昭和大学医学部 小児科学講座 教授 今井 考成
- 4.「保育所の給食対応の原則を学ぶ」50 分 厚生労働省 子ども家庭局保育課 保育指導専門官 鎮目 健太
- 5.「学校の給食対応の原則を学ぶ」50 分 文部科学省 初等中等教育局健康教育・食育課 学校給食調査官 齊藤 るみ
- 6.「原因食物やアレルゲンの特性を学ぶ」120 分 別府大学 食物栄養科学部 教授 高松 伸枝
- 7.「食品表示法に基づく原材料表示やアレルギー表示を学ぶ」120 分 消費者庁 消費者庁食品表示企画課 課長補佐 宇野 真麻
- 8.「施設が行う災害対策について知る」60 分 日本栄養士会 理事 渡邊 潤
- 受講料：24,750 円（税込）（日本栄養士会会員割引価格 16,500 円（税込））
- 申込期間：2022 年 6 月 1 日（水）～ 6 月 20 日（月）
- 申込方法：（公社）日本栄養士会ホームページより申込受付
- 生涯教育単位：実務研修 食物アレルギー23-112 講義 6 単位

(2) 栄養ケア・ステーション部(寺田理事)

5/27 静岡県スポーツ振興課 委託事業の相談打ち合わせ会に参加
→認定栄養 CS を紹介した（認定栄養 CS くるみ：公認スポーツ栄養士）

(3) 医療事業部（久保田理事）

2022 年度病院医療関連職域管理栄養士・栄養士育成のための全国リーダー研修会

日時：4 月 16 日（土）13:30～18:30、4 月 17 日（日）9:00～12:25 Web 会議

参加者：久保田医療事業部長、渡邊美子理事（Web 自宅）

内容：事業推進委員改選、2021 年度事業報告、2022 年度事業計画（案）は承認された。

2 日目は「データヘルス改革」「栄養診断（PES）」に関する講演視聴と意見交換会が開催された。

・静岡県栄養士会より東海・北陸地区副幹事に渡邊美子氏選出、承認された。

・2022 年度全国病院栄養部門実態調査は 6 月 1 ヶ月調査、月末回収。

・2022 年度日栄医療主催の研修会参加奨励。第 42 回食事療法学会は 2023 年 3 月 4 日（土）予定。ニューカマーミーティング（入会 1～3 年目等を対象とした新規事業）やコンサルテーションデスク事業（4 回）なども開催する。診療報酬改定に対する理解と加算促進事業を展開する。

・認定管理栄養士・専門管理栄養士育成について、今回がん認定管理栄養士に診療報酬が算定されたことを受け、会員には取得を勧めていく。認定要件の緩和も検討されている。

(4) 研究教育事業部（篠原理事）

大人の学び直しのアンケート集計 5 月 27 日現在の回答 79 名。結果は、総会昼スライドで報告するとともにメルマガにアップする。

(5) 栄養士会受託事業

1. 管理栄養士・歯科衛生士向け介護予防推進指導者育成研修業務（静岡県健康増進課）

契約期間	令和4年5月9日から令和5年3月17日まで
Web 研修会予定	8月22日から1か月間 9月末から10月頃に修了証の発行
募集期間	6月20日から7月20日まで
研修会案内発送	6月20日までに
募集人数	150人

2. 元気を見つめる外食活用推進事業（公益財団法人 静岡県生活衛生営業指導センター）

・高校生対象外食活用推進事業

契約期間	令和4年5月2日から令和5年2月28日まで
研修会	7月10日（日） 外食活用推進事業講師養成講座
高校生対象講座	10校 決定

・冊子活用推進業務

市町に活用を依頼 会員にイベントや事業、特定保健指導、栄養相談などでの活用を広める。

3. 飲食店向け「健康な食事」推進事業（公益財団法人 静岡県生活衛生営業指導センター）

契約期間	令和4年5月2日から令和5年2月28日まで
研修会	県内2回

4. 富士宮食文化推進プロジェクト（富士宮市フードバレー推進協議会）

契約期間	5月1日～令和5年2月28日
事業内容	親子地産地消ツアー 8月3日と5日親子10組ずつ 鎌倉時代の食文化について考える講演会 10月6日 講師：静岡県立大学 客員教授 新井 映子 先生

5. 「食べる」から繋がる地域包括ケア推進業務（静岡県健康増進課）

事業内容

- 連絡調整会議（1回）
- 担当者連絡会（1回以上）
- 研修会の開催（2回）

6. 食品表示適正化普及活用事業（静岡県）

契約期間	5月20日～令和5年2月28日
------	-----------------

①食品表示講習会

県内3か所（うち2回WEBと併用）
講師 川上 栄子先生

②動画作成

食品表示Q&Aの検索方法の動画
文部科学省の栄養成分データベースを利用して、栄養成分表示を作成する動画

(6) その他

厚生労働大臣表彰の推薦について

昨年度県知事表彰の神戸千恵子会員と古田悦子会員を推薦した。

5 協議事項

(1) 研修部（渡邊美子理事）

- ・健康づくり提唱の集い(ヤクルト委託事業)/担当：中部理事

日程：9月25日(日)13:00～

会場：静岡音楽館AOI 7階講堂

講師：京都府立医科大学 内藤裕二先生（先生の著書：人生を変える賢い腸の作り方）

演題：「人生100年時代の健康長寿を目指した新しい栄養学

～新型コロナウイルス感染症時代のメッセージ～」

（※ヤクルト講師は調整中）

後援依頼 歯科医師会、歯科衛生士会、理学療法士会、給食協会 予定

全会一致で承認された。

(2) 地区事業部（名波理事）

令和4年度地区別健康づくり推進研修会予算の追加について

コロナ禍であるため、当初予算要求時に一部の地区で実施を予定していなかった地区研修会及び交流会を実施するため、不足する予算を追加します。追加金額 26,000円

（事務局より：当期収支差額が36,000円の黒字です。そのうち26,000円が減り、実質10,000円の黒字の予算になります。予算書の変更はできません。）

全会一致で承認された。

(3) 広報部（篠原理事）

行事食、季節食の申し込みは現在無し。理事を中心に依頼をすることで承認された。

(4) 栄養士会受託事業

担当者分担について

事業全体責任者 事業担当副会長

1. 管理栄養士・歯科衛生士向け介護予防推進指導者育成研修業務（静岡県健康増進課）

責任者 池谷・森平 担当者 事務局員 小林 白石・青島・栗原

2. 元気を見つめる外食活用推進事業（公益財団法人 静岡県生活衛生営業指導センター）

- ・高校生対象外食活用推進事業

責任者 池谷 担当者 白石・青島・栗原

- ・冊子活用推進業務

責任者 池谷 担当者 事務局 紅林

3. 飲食店向け「健康な食事」推進事業（公益財団法人 静岡県生活衛生営業指導センター）

責任者 森平 担当者 白石

4. 富士宮食文化推進プロジェクト（富士宮市フードバレー推進協議会）

責任者 池谷 （若林）

5. 「食べる」から繋がる地域包括ケア推進業務（静岡県健康増進課）

責任者 池谷・森平 担当者 白石・青島・栗原

6. 食品表示適正化普及活用事業（静岡県健康福祉部生活衛生局）

責任者 池谷 担当者 山崎

全会一致で承認された。

会長より、今後、委託事業は登録者をはじめ会員の協力も必要で、認定栄養CSに紹介が進んでいく方向性であり、ご理解・協力をお願いしたいと話しがあった。

(5) 新入会員の承認について（木下総務部長）

42 名の新入会員が承認された。

(6) その他

なし

6 連絡事項

なし

7 その他

本日の定時総会の運営について（木下副会長）

（日程表及び役割分担表にて確認）

8 確認事項

(1) 行事日程の確認について

追加なし

(2) その他

なし

以 上

出席理事	坪井 厚
	木下 初代
	新井 英一
	戸田 知里
	天野 利紗
	宇津木 志のぶ
	名波 浩美
	篠原 啓子
	三浦 綾子
	森下 知代
	若林 恭子
	池谷 広美
	森平 教子
	袴田 裕子
	久保田 美保子
	渡邊 美子
	鈴木 恭子
	渡邊 潤
	寺田 直哉
	杉山 智子
出席監事	関 明子

議事録作成者	寺田 直哉
議事録作成者	杉山 智子

この議事録が正確である事を証するために、会長及び副会長並びに監事は記名捺印する。

2022 年 6 月 4 日

公益社団法人 静岡県栄養士会

会長	坪井 厚	
副会長	新井 英一	
副会長	木下 初代	
監事	関 明子	

